

## General Session 「Erosion Control」

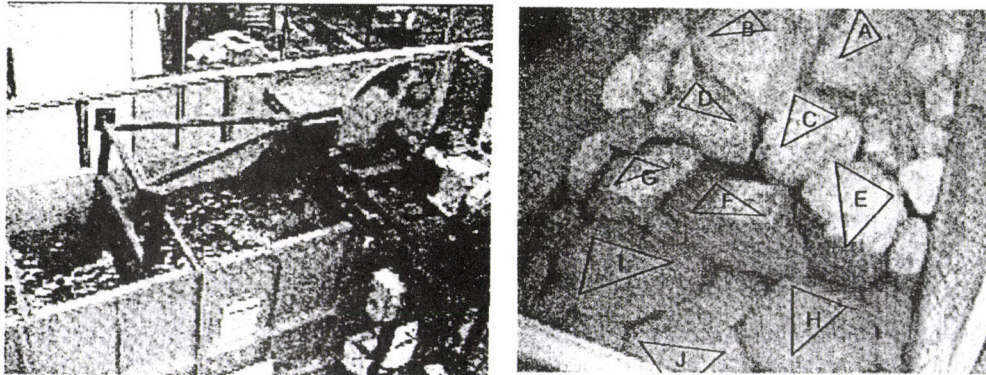
三井化学産資(株) 西村 淳

本セッションは、侵食に対する抵抗性に関する論文が11編ノミネートされていたが、発表はその内6編であった。盛土のり面、河川堤防のり面、砂防堤防、護岸堤防という実際の適用に関する報告であり、関連して植生緑化や間伐材の利用といった日本における状況にも密接している発表もあった。その中でも、非常に弊者が興味をもった論文2編について概略を示す。

### 1) Behaviour of geotextile filter for bank protection :

full scale laboratory experimentation

仏国グルノーブル大学の研究で、フルスケールの護岸を作成し、波を人工的に発生させ、ジオテキスタイル吸い出し防止材上の栗石の挙動やジオテキスタイルの損傷程度を評価するものであった。実際の実験状況を動画で示され大変分かりやすく、日本でも同用途に適用する上で、ジオテキスタイルの必要性能を確認する上で大変参考となると思われる。



### 2) Large-scale studies on soil erosion control of slopes in Asian weathering conditions using Geosynthetics

マレーシアのポリフェルトアジアの研究で、盛土のり面部の耐侵食性を有しながら、一方で植生繁茂を阻害しないために、薄手の不織布に1cm程度の孔を持った製品に関する屋外実験での評価である。東南アジアでは降雨量もさることながら、降雨も短時間に集中することから激しく、のり面の侵食に関する深刻さは日本の比ではないようである。分かり易い実物大の比較実験は製品のユニークさも手伝って印象深いものであった。

